

付2 - (1) - 1表 産業の構成割合の推移

(単位 %) )

年	第一次産業	第二次産業	第三次産業
1955	21.0	36.8	42.2
60	13.8	43.9	42.3
65	10.4	43.5	46.1
70	6.4	46.4	47.2
75	5.9	43.2	50.9
80	3.8	40.1	56.1
85	3.4	38.6	58.1
90	2.6	38.9	58.5
95	2.0	33.7	64.3
2000	1.9	31.9	66.2
05	1.6	30.1	68.2
09	1.6	27.0	71.4

資料出所 内閣府「国民経済計算」

(注) 1) 数値は、産業全体の実質国内総生産に占める割合。

2) 第一次産業は農林漁業、第二次産業は製造業、鉱業、建設業、第三次産業はその他として算出。

付2 - (1) - 2表 情報関連投資の目的

(単位 %)

項目	業務のスピード向上	全体的な情報共有化	コスト削減	品質及びサービスの向上	世の中の流れにあわせるため	電子商取引などの新しい業務の開拓	その他
回答	75.1	60.7	31.8	25.6	25.4	12.5	0.5

資料出所 (株)三和総合研究所「「IT革命」が労働に与える影響についてのアンケート調査」(労働省委託、2000年)

(注) 複数回答。

付2 - (1) - 3表 労働者派遣法の制定及び改正経緯について

年	法律・政令	改正内容等
1985	労働者派遣法	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業安定法により禁止されている労働者供給の一部を労働者派遣事業として適法化。</li> <li>常用代替のおそれの少ない、専門的知識等を要する業務等(13業務)を適用対象業務に設定。(すぐに16業務に拡大。)</li> </ul>
96	労働者派遣法等の一部を改正する法律	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用対象業務を16業務から26業務に拡大。</li> <li>無許可事業主からの派遣受入等に対する派遣先への勧告・公表の制度化。</li> </ul>
99	労働者派遣法等の一部を改正する法律	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用対象業務を原則自由化(禁止業務は建設、港湾、警備、医療、物の製造に限定)。</li> <li>新たに対象となった業務の派遣受入期間の上限を1年に制限。</li> </ul>
2003	労働者派遣法・職業安定法の一部を改正する法律	<ul style="list-style-type: none"> <li>26業務以外の業務について、派遣受入期間を1年から最大3年まで延長。</li> <li>製造業務への派遣解禁(当初は受入期間1年、2007年より3年)。</li> <li>派遣労働者への契約の申込義務の創設。</li> </ul>

資料出所 厚生労働省労働政策担当参事官室にて作成

付2 - (2) - 1表 主な学科別卒業者の進路数

普通 (単位 人)						農業 (単位 人)					
年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他	年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他
1960	555,678	142,654	257,307	-	155,717	1960	62,588	2,068	55,218	-	5,302
65	685,048	257,050	291,985	-	136,013	65	61,607	2,920	54,838	-	3,849
70	831,515	296,837	322,276	-	212,402	70	73,852	3,780	64,576	-	5,496
75	807,145	373,463	202,957	-	230,725	75	64,567	7,133	49,102	-	8,332
80	938,992	396,556	237,205	231,387	73,844	80	57,118	4,194	43,902	7,832	1,190
85	969,919	381,650	244,031	290,897	53,341	85	43,501	2,845	33,604	5,844	1,208
90	1,310,978	494,448	282,993	456,844	76,693	90	47,961	2,834	36,386	7,606	1,135
95	1,184,987	539,613	164,788	393,373	87,213	95	42,826	2,814	27,924	9,745	2,343
2000	985,581	525,675	93,569	270,086	96,251	2000	36,329	4,025	18,650	9,333	4,321
05	880,611	488,089	76,409	240,721	75,392	05	33,237	4,385	16,542	9,254	3,056
10	777,326	490,329	57,454	173,365	56,178	10	27,521	4,295	13,079	8,150	1,997

  

工業 (単位 人)						商業 (単位 人)					
年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他	年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他
1960	80,893	3,039	75,535	-	2,319	1960	152,375	7,607	131,845	-	12,923
65	133,986	11,350	117,581	-	5,055	65	195,564	14,954	167,427	-	13,183
70	172,171	11,769	150,202	-	10,200	70	238,514	17,098	204,857	-	16,559
75	160,743	23,119	119,268	-	18,356	75	206,150	29,542	155,332	-	21,276
80	143,056	13,111	113,827	12,124	3,994	80	182,186	15,619	145,004	15,388	6,175
85	134,046	9,879	108,527	12,619	3,021	85	163,457	11,157	128,347	16,796	7,157
90	148,998	9,275	117,336	18,585	3,802	90	186,084	15,191	136,460	27,400	7,033
95	134,957	11,540	91,757	25,590	6,070	95	159,158	20,658	89,619	36,725	12,156
2000	112,598	16,562	61,999	24,848	9,189	2000	116,551	22,651	49,949	29,114	14,837
05	102,722	17,390	55,374	23,577	6,381	05	94,342	20,236	38,192	27,235	8,679
10	84,430	15,858	48,154	16,706	3,712	10	71,965	20,553	26,462	20,014	4,936

  

家庭 (単位 人)						看護・厚生 (単位 人)					
年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他	年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他
1960	75,511	3,770	41,856	-	29,885	75	6,789	1,324	3,272	-	2,193
65	76,770	6,406	53,437	-	16,927	80	8,550	1,367	3,167	3,800	216
70	74,637	7,691	53,142	-	13,804	85	8,208	1,791	2,806	3,434	177
75	66,651	12,178	41,404	-	13,069	90	8,098	2,196	2,349	3,380	173
80	54,228	8,380	32,958	9,995	2,895	95	7,476	2,598	1,069	3,663	146
85	39,691	5,295	25,064	6,531	2,801	2000	6,871	2,891	851	2,824	305
90	43,934	6,526	26,457	8,379	2,572	05	4,294	3,428	262	467	137
95	32,571	5,673	15,354	8,292	3,252	10	4,222	3,449	171	493	109
2000	22,894	4,663	8,596	6,089	3,546						
05	19,135	4,064	6,897	5,801	2,373						
10	14,305	3,695	4,944	4,343	1,323						

  

総合学科 (単位 人)					
年	卒業生	大学等進学者	就職者	専修学校進学者等	その他
2000	13,083	3,876	3,395	4,259	1,553
05	31,237	9,889	7,836	10,704	2,808
10	49,390	18,276	12,046	14,880	4,188

資料出所 文部科学省「学校基本調査」

- (注) 1) 大学等進学者とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科、通信教育部・別科、高等学校等の専攻科への進学者を指し、進学しかつ就職した者を含む。  
 2) 専修学校等進学者は、専修学校（専門課程及び一般課程）、各種学校及び公共職業能力開発施設の入学者を指す。  
 3) 1975年以前のその他は、専修学校等進学者を含む。  
 4) その他は、一時的な仕事に就いた者、死亡・不詳、家事手伝いをしている者、進路未定が明らかな者等が含まれる。

付2 - (2) - 2表 求人数の企業規模別構成比

(単位 %) )

年	29人以下	30～99人	100～499人	500人以上
1962	15.2	26.5	32.7	25.7
63	16.0	27.6	32.8	23.7
64	13.5	24.9	34.3	27.3
65	11.5	23.4	33.4	31.7
66	15.6	24.7	30.5	29.2
67	13.9	23.7	31.3	31.1
68	12.0	22.6	31.5	33.9
69	11.0	20.9	32.0	36.1
70	9.7	19.3	34.2	36.9
71	-	-	-	-
72	-	-	-	-
73	12.3	22.1	34.2	31.4
74	11.7	21.8	34.4	32.1
75	11.2	21.0	34.2	33.5
76	16.0	24.5	32.9	26.6
77	15.7	24.2	33.1	27.0
78	17.0	23.4	31.7	27.9
79	20.1	24.4	30.3	25.2
80	19.7	24.8	30.9	24.7
81	18.1	24.1	31.0	26.8
82	19.2	24.5	29.7	26.5
83	22.1	25.9	28.8	23.3
84	23.2	26.4	28.4	22.1
85	21.6	26.2	29.2	23.0
86	21.8	26.6	29.3	22.3
87	23.9	27.6	29.0	19.6
88	25.3	28.8	28.8	17.2
89	23.7	28.4	29.4	18.4
90	22.7	28.7	29.7	18.8
91	21.6	28.6	30.2	19.6
92	20.3	28.2	30.9	20.5
93	20.7	28.7	30.6	20.0
94	24.1	30.1	28.9	17.0
95	27.6	30.9	27.1	14.4
96	28.1	30.8	26.8	14.3
97	27.0	30.0	27.8	15.2
98	23.1	29.0	29.9	18.0
99	23.0	27.3	30.2	19.5
2000	28.0	28.7	28.2	15.1
01	26.0	27.8	29.7	16.6
02	27.9	27.8	27.8	16.5
03	32.0	28.8	26.2	13.1
04	30.8	29.2	26.5	13.4
05	28.5	29.7	27.2	14.6
06	26.8	29.0	28.6	15.6
07	24.7	29.4	28.8	17.1
08	23.0	28.3	30.7	17.9
09	21.7	27.8	30.2	20.2
10	26.4	28.0	28.4	17.2

資料出所 厚生労働省「新規学卒者（高校）の職業紹介状況」

(注) 1971年及び72年の数値は集計されていない。

付2 - (2) - 3表 両親の年収別高校卒業後の進路

(単位 %) )

進路	400万円以下	400～600万円以下	600～800万円以下	1,000万円以下	1,000万円～
4年生大学	31.4	43.9	49.4	54.8	62.4
就職など	30.1	21.4	15.7	10.1	5.6

資料出所 東京大学大学経営・政策研究センター「高校生の進路についての調査」(2008年)

付2 - (2) - 4表 大学新規学卒者の求人倍率

(単位 人、倍)

卒業年	求人総数	民間企業就職希望者数	求人倍率
1987	608,000	259,500	2.34
88	655,700	264,600	2.48
89	704,100	262,800	2.68
90	779,200	281,000	2.77
91	840,400	293,800	2.86
92	738,100	306,200	2.41
93	617,000	323,200	1.91
94	507,200	326,500	1.55
95	400,400	332,800	1.20
96	390,700	362,200	1.08
97	541,500	373,800	1.45
98	675,200	403,000	1.68
99	502,400	403,500	1.25
2000	407,800	412,300	0.99
01	461,600	422,000	1.09
02	573,400	430,200	1.33
03	560,100	430,800	1.30
04	583,600	433,700	1.35
05	596,900	435,100	1.37
06	698,800	436,300	1.60
07	825,000	436,900	1.89
08	932,600	436,500	2.14
09	948,000	443,100	2.14
10	725,300	447,000	1.62
11	581,900	455,700	1.28

資料出所 リクルートワークス研究所「大卒求人倍率調査」

(注) 1) 各年3月卒業者の値。

2) 求人倍率 = 求人総数 / 民間希望就職希望者数。

## 付2 - (2) - 5表 既卒者の募集状況

(新規学卒者採用枠での既卒者の応募受付状況)

(単位 %)

項目	応募不可だった	応募可能だった
応募受付状況	47	53

(新規学卒者採用枠に応募可能な卒業後の経過期限)

(単位 %)

項目	1年以内	1～2年以内	2～3年以内	3年以上
経過期限	50	31	12	7

資料出所 厚生労働省「労働経済動向調査」をもとに厚生労働省労働政策担当参事官室にて試算

- (注)
- 1) 2010年8月調査の値。
  - 2) 過去1年間の正社員の募集状況を尋ねたもの。
  - 3) 新規学卒者採用枠での既卒者の応募受付状況については、「正社員の募集がなかった」、「本社等でしか回答できない」、「無回答」を除く事業所を100として割合を計算したもの。
  - 4) 新規学卒採用枠に応募可能な卒業後の経過期限については、新規学卒採用枠に既卒者が応募可能だった事業所のうち、卒業後の経過期間に上限を設けている事業所を100とした割合。

付2-(2)-6表 関係学科別進路別卒業生数

Main data table with columns for graduation year (卒業年), graduates (卒業生数), entrants (進学者), employed (就職者), etc., categorized by field (人文科学, 社会科学, 工学, 農学, 保健, 教育, 家政, 芸術).

資料出所 文部科学省「学校基本調査」(注) 項目の分類は第2-(2)-22図に同じ。

付2 - (2) - 7表 関係学科別進路別大学院卒業者数（修士課程）

人文科学

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	2,049	732	635	-	-	404	278
95	2,933	1,003	702	-	-	759	469
2000	4,154	1,332	993	-	-	1,295	534
05	4,955	1,221	1,501	92	236	1,460	445
10	5,016	1,050	2,094	97	270	1,141	364

社会科学

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	2,253	587	986	-	-	326	354
95	4,109	946	1,722	-	-	805	636
2000	7,488	1,509	2,936	-	-	1,896	1,147
05	9,280	1,258	4,452	98	83	2,434	955
10	7,796	911	3,992	104	105	2,097	587

理学

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	2,805	833	1,829	-	-	81	62
95	4,264	1,420	2,378	-	-	380	86
2000	5,351	1,567	3,027	-	-	596	161
05	6,194	1,473	4,013	22	33	557	96
10	6,047	1,211	4,163	22	35	532	84

工学

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	12,774	1,043	11,403	-	-	149	179
95	20,197	1,970	17,305	-	-	525	397
2000	24,762	2,371	20,547	-	-	1,491	353
05	30,145	2,210	25,918	64	69	1,525	359
10	30,362	2,154	26,156	131	75	1,535	311

農学

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	1,735	379	1,238	-	-	81	37
95	2,819	718	1,712	-	-	268	121
2000	3,168	808	1,822	-	-	483	55
05	3,678	700	2,448	34	38	409	49
10	4,078	592	3,009	26	17	333	101

保健

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	1,187	197	945	-	-	40	5
95	1,815	307	1,336	-	-	98	74
2000	2,544	525	1,712	-	-	259	48
05	4,629	918	3,139	16	23	435	98
10	6,047	919	4,612	17	45	370	84

家政

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	150	17	69	-	-	52	12
95	252	32	137	-	-	78	5
2000	381	58	165	-	-	149	9
05	458	73	236	4	34	101	10
10	458	45	296	4	13	75	25

教育

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	1,933	172	1,265	-	-	336	160
95	3,379	280	1,916	-	-	1,008	175
2000	4,465	394	2,285	-	-	1,647	139
05	4,915	393	2,861	48	239	1,203	171
10	4,686	400	3,037	54	314	748	133

芸術

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	643	31	275	-	-	247	90
95	869	46	284	-	-	387	152
2000	1,207	113	328	-	-	493	273
05	1,666	142	454	47	168	607	248
10	1,888	142	539	41	157	768	241

その他

(単位 人)

卒業年	卒業者数	進学者	就職者	専修学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	その他	死亡・ 不詳
1990	275	54	190	-	-	8	23
95	1,044	300	527	-	-	76	141
2000	2,518	661	1,289	-	-	419	149
05	5,520	991	3,178	30	79	942	300
10	6,842	1,132	4,154	49	68	1,088	351

資料出所 文部科学省「学校基本調査」

(注) 項目の分類は第2 - (3) - 32図に同じ。

付2 - (2) - 8表 就職活動の中心としている企業の規模の推移

(単位 %)

卒業年	業界とトップの企業を中心に活動	大手企業を中心に活動	中堅中小企業を中心に活動	規模にこだわらずに活動
2005	11.9	25.8	6.4	56.0
06	16.4	28.1	6.1	49.4
07	16.4	31.1	7.4	45.0
08	16.4	31.4	5.0	47.1
09	17.5	34.4	4.3	43.7
10	21.3	30.6	5.9	42.1
11	18.6	24.1	10.7	46.6
12	15.6	26.6	14.5	43.4

資料出所 (株) デイスコ「日経就職ナビ 学生モニター調査」(2011年3月)



付2 - (3) - 1表 世代別・就業者構成 (男性、産業別)

1958～62年生まれ

(単位 %)

産業	1982年 (20-24歳)	1987年 (25-29歳)	1992年 (30-34歳)	1997年 (35-39歳)	2002年 (40-44歳)	2007年 (45-49歳)
産業計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農林漁業	3.05	2.39	2.28	2.05	2.08	2.15
鉱業、建設業	12.26	11.26	11.81	12.97	12.34	11.70
製造業	24.41	24.61	24.25	23.82	22.53	21.85
電気・ガス・熱供給・水道業	1.03	1.02	1.23	0.95	1.09	1.18
運輸・通信業	8.32	8.01	8.40	8.97	11.63	11.88
卸売、小売業 (、飲食店)	25.82	21.47	19.81	18.24	18.05	16.75
金融・保険業、不動産業	2.69	4.22	4.12	4.00	3.91	4.25
サービス業	17.36	21.63	21.96	22.68	20.94	21.45
公務	4.61	5.24	5.69	5.58	6.03	5.90
その他	0.46	0.16	0.45	0.74	1.41	2.90

1978～82年生まれ

(単位 %)

産業	2002年 (20-24歳)	2007年 (25-29歳)
産業計	100.00	100.00
農林漁業	1.38	1.45
鉱業、建設業	12.15	10.63
製造業	20.23	22.40
電気・ガス・熱供給・水道業	0.63	0.87
運輸・通信業	9.08	12.28
卸売、小売業 (、飲食店)	29.76	18.95
金融・保険業、不動産業	1.69	2.70
サービス業	20.82	22.32
公務	2.03	4.30
その他	2.23	4.11

1963～67年生まれ

(単位 %)

産業	1987年 (20-24歳)	1992年 (25-29歳)	1997年 (30-34歳)	2002年 (35-39歳)	2007年 (40-44歳)
産業計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農林漁業	1.90	1.47	1.40	1.49	1.71
鉱業、建設業	10.24	10.76	12.00	11.69	11.36
製造業	28.95	26.73	26.37	24.60	23.82
電気・ガス・熱供給・水道業	0.92	1.21	1.03	1.04	1.06
運輸・通信業	7.55	8.44	8.94	12.85	13.14
卸売、小売業 (、飲食店)	24.38	19.13	17.93	18.06	16.91
金融・保険業、不動産業	2.59	4.55	4.26	3.98	3.97
サービス業	19.99	22.59	22.31	19.37	19.31
公務	3.35	4.37	4.93	5.24	5.51
その他	0.13	0.76	0.83	1.68	3.21

1983～87年生まれ

(単位 %)

産業	2007年 (20-24歳)
産業計	100.00
農林漁業	1.32
鉱業、建設業	8.69
製造業	20.36
電気・ガス・熱供給・水道業	0.81
運輸・通信業	9.43
卸売、小売業 (、飲食店)	29.57
金融・保険業、不動産業	2.04
サービス業	21.04
公務	2.53
その他	4.21

1968～72年生まれ

(単位 %)

産業	1992年 (20-24歳)	1997年 (25-29歳)	2002年 (30-34歳)	2007年 (35-39歳)
産業計	100.00	100.00	100.00	100.00
農林漁業	1.12	1.10	1.14	1.23
鉱業、建設業	11.72	13.27	13.08	12.47
製造業	25.32	25.01	23.64	23.54
電気・ガス・熱供給・水道業	1.09	1.05	1.02	0.94
運輸・通信業	7.85	8.57	12.88	13.25
卸売、小売業 (、飲食店)	24.25	19.78	18.42	17.28
金融・保険業、不動産業	2.61	3.84	3.49	3.49
サービス業	22.12	22.02	19.76	19.44
公務	2.86	4.31	4.74	5.03
その他	1.07	1.05	1.83	3.33

1973～77年生まれ

(単位 %)

産業	1997年 (20-24歳)	2002年 (25-29歳)	2007年 (30-34歳)
産業計	100.00	100.00	100.00
農林漁業	1.18	1.01	1.22
鉱業、建設業	14.94	13.66	12.41
製造業	22.45	22.11	21.99
電気・ガス・熱供給・水道業	0.89	0.91	1.16
運輸・通信業	7.34	12.31	12.50
卸売、小売業 (、飲食店)	25.87	20.50	18.36
金融・保険業、不動産業	2.27	2.69	2.82
サービス業	21.19	20.82	21.21
公務	2.55	4.25	4.94
その他	1.32	1.74	3.38

資料出所 総務省統計局「就業構造基本調査」をもとに厚生労働省労働政策担当参事官室にて作成

- (注) 1) 卸売、小売業の1987年から1997年は飲食店を含む。また、2002年、2007年の卸売、小売業は、「飲食店、宿泊業」の数値を合算したもの。  
 2) 2002年、2007年のサービス業は、「サービス業 (他に分類されないもの)」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」を合算したもの。  
 3) 産業分類の変更により厳密な接続はできない。

付2 - (3) - 2表 世代別・就業者構成 (女性、産業別)

1958～62年生まれ

(単位 %)

産業	1982年 (20-24歳)	1987年 (25-29歳)	1992年 (30-34歳)	1997年 (35-39歳)	2002年 (40-44歳)	2007年 (45-49歳)
産業計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農林漁業	1.04	2.48	3.53	2.97	2.50	2.30
鉱業、建設業	2.74	3.00	4.35	4.34	3.67	2.93
製造業	20.69	18.68	19.14	18.13	15.66	13.20
電気・ガス・熱供給・水道業	0.37	0.38	0.34	0.13	0.23	0.14
運輸・通信業	2.70	2.34	2.27	2.55	3.51	3.89
卸売、小売業 (、飲食店)	26.39	23.93	23.92	25.69	27.52	26.53
金融・保険業、不動産業	10.40	7.77	5.70	5.39	5.34	5.46
サービス業	33.38	38.70	38.23	38.26	37.94	40.36
公務	2.00	2.38	1.88	1.84	2.00	2.11
その他	0.30	0.33	0.63	0.71	1.64	3.09

1978～82年生まれ

(単位 %)

産業	2002年 (20-24歳)	2007年 (25-29歳)
産業計	100.00	100.00
農林漁業	0.33	0.63
鉱業、建設業	1.67	2.15
製造業	11.00	12.09
電気・ガス・熱供給・水道業	0.17	0.18
運輸・通信業	5.72	6.92
卸売、小売業 (、飲食店)	33.85	24.37
金融・保険業、不動産業	4.66	4.87
サービス業	38.53	41.79
公務	1.46	2.06
その他	2.60	4.95

1963～67年生まれ

(単位 %)

産業	1987年 (20-24歳)	1992年 (25-29歳)	1997年 (30-34歳)	2002年 (35-39歳)	2007年 (40-44歳)
産業計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
農林漁業	0.58	1.15	1.80	1.69	1.57
鉱業、建設業	2.71	3.56	4.41	3.85	3.12
製造業	21.22	18.54	18.01	15.56	14.39
電気・ガス・熱供給・水道業	0.48	0.32	0.27	0.22	0.23
運輸・通信業	2.71	2.92	3.33	4.86	4.89
卸売、小売業 (、飲食店)	26.47	24.15	24.90	26.70	25.45
金融・保険業、不動産業	9.58	7.63	5.54	5.31	5.44
サービス業	34.12	38.74	38.90	37.85	39.37
公務	1.72	2.25	2.07	2.03	2.06
その他	0.41	0.75	0.77	1.92	3.48

1983～87年生まれ

(単位 %)

産業	2007年 (20-24歳)
産業計	100.00
農林漁業	0.40
鉱業、建設業	1.35
製造業	9.59
電気・ガス・熱供給・水道業	0.06
運輸・通信業	5.10
卸売、小売業 (、飲食店)	33.39
金融・保険業、不動産業	4.08
サービス業	40.19
公務	1.26
その他	4.58

1968～72年生まれ

(単位 %)

産業	1992年 (20-24歳)	1997年 (25-29歳)	2002年 (30-34歳)	2007年 (35-39歳)
産業計	100.00	100.00	100.00	100.00
農林漁業	0.26	0.70	1.17	1.36
鉱業、建設業	3.22	3.89	4.12	3.45
製造業	19.36	17.59	15.04	14.43
電気・ガス・熱供給・水道業	0.35	0.37	0.38	0.23
運輸・通信業	3.63	3.82	6.06	5.93
卸売、小売業 (、飲食店)	27.58	23.94	25.29	25.82
金融・保険業、不動産業	8.80	6.85	5.68	5.44
サービス業	33.96	39.13	36.88	36.83
公務	1.86	2.76	2.89	2.42
その他	0.99	0.96	2.50	4.09

1973～77年生まれ

(単位 %)

産業	1997年 (20-24歳)	2002年 (25-29歳)	2007年 (30-34歳)
産業計	100.00	100.00	100.00
農林漁業	0.30	0.55	0.79
鉱業、建設業	3.37	3.20	3.41
製造業	15.48	13.27	13.49
電気・ガス・熱供給・水道業	0.27	0.33	0.28
運輸・通信業	3.58	6.72	6.16
卸売、小売業 (、飲食店)	30.38	25.33	24.71
金融・保険業、不動産業	5.93	5.75	5.01
サービス業	37.73	39.58	38.89
公務	1.87	2.76	2.85
その他	1.08	2.51	4.41

資料出所 総務省統計局「就業構造基本調査」をもとに厚生労働省労働政策担当参事官室にて作成

- (注) 1) 卸売、小売業の1987年から1997年は飲食店を含む。また、2002年、2007年の卸売、小売業は、「飲食店、宿泊業」の数値を合算したもの。  
 2) 2002年、2007年のサービス業は、「サービス業 (他に分類されないもの)」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」を合算したもの。  
 3) 産業分類の変更により厳密な接続はできない。

付2 - (3) - 3表 入職初期の社員の配置希望

以前（5年以上前）

（単位 %）

区分	新入社員の希望が特定の部門・職種に集中する	希望の部署に配置されないことへの不満が強い	会社側からみた適性と本人の希望との間にギャップが大きい	配置希望がかなえられなかった者が退職する傾向がある	会社が決定した配置に不満を持つ者が少ない	新入社員の配置は会社側の考えで行われるものと考えてる者が多い
企業規模計	18.3	7.9	14.1	10.5	37.7	54.3
100人未満	13.9	6	15.5	9.9	31.8	47.7
100～300人未満	17.2	6.6	14.4	10	37.6	56.4
300人以上	21	9.8	13.3	11.3	39.8	54.1

近年（最近5年程度）

（単位 %）

区分	新入社員の希望が特定の部門・職種に集中する	希望の部署に配置されないことへの不満が強い	会社側からみた適性と本人の希望との間にギャップが大きい	配置希望がかなえられなかった者が退職する傾向がある	会社が決定した配置に不満を持つ者が少ない	新入社員の配置は会社側の考えで行われるものと考えてる者が多い
企業規模計	18.8	9	19	9.2	41.2	51.2
100人未満	13.2	9.3	19.6	9.7	34.9	43.5
100～300人未満	16.3	5.9	19.3	8.2	40.7	53.4
300人以上	23.3	12.3	18.5	10.1	43.8	51.3

資料出所 （独）労働政策研究・研修機構「入職初期のキャリア形成と世代間コミュニケーションに関する調査」（2011年）